

ひろば大代

NO.436

大代まちづくり
センター

H27.11.23

大代に帰って

川上 渡井恒徳

故郷っていいもんですね。

僕は、昨年春、定年退職を機に神奈川県からここ大代に帰って来ました。

きっかけは、母の体調が思わしくなく介護が必要と判断しました。

会社勤めの時から定年後は、自給自足生活を夢見て頑張って来ましたが現実には思うようには行きません。でもここでは少なくとも野菜を栽培出来る環境が整っていたので、思い切って母との生活にトライすることにしました。

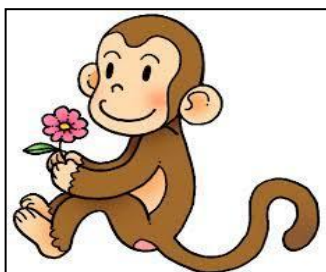
大家は19歳まで育ててもらった故郷なので違和感はありませんでした。思い出のある場所も人影は無く、空き家が多くなっているのが現実でした。生まれ育ったという生い立ちが、故郷の良さを引き出してきていると思

っています。これからは親孝行の真似事で恩返しをしながら土いじりで人生をエンジョイしたいと思っています。でも長年野放し状態の荒地は、簡単には畑にならず、雑草の強い根やつるを一畝ごとに取り除きベジタブルファームが完成し、夏野菜の種まきに間に合わせました。

野菜作りの本とにらめっこしながら毎日悪戦苦闘していますが、今では20種類以上の野菜を栽培することが出来る様になりました。

でも、野生の動物との共存が難しく、野菜作りを断念せざるを得ないという環境も現実でした。南瓜を抱えて尻目に逃げていくサルに、今度来る時は「そうはいかんぞ」と対策に燃え、早速網を取り付けましたが以降襲ってきませんでした。今年是一回しか来なかったもので、環境整備の効果があるのかと自負しています。

農家の方は野菜はすべて自給自足と思っただけですが、近所の方に「サルに襲われるよりはこうた

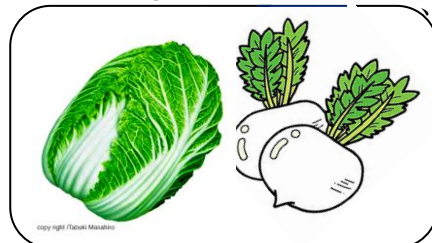


がええわ」と言われました。「栽培した喜びも良いもんですよ」と頑張りをアピールし、「もう一度作ってみて下さい」と声かけをしています。

獣対策に森林の伐採や、なるべく人が生活をしていく様子や、判らせる意味でも畑周辺に近寄ってこないような環境を心掛けています。出来た野菜もほとんど捨てていくので、直売所でもあればと思っています。

正面に見える大江高山や一望出来る集落は、開放的な気分を盛り上げ、気持ちを後押ししてくれているような気がします。

以前、東京石見高山会に参加させてもらった折、資料館の館長さんの講演の中で大家は宿場町として大変栄えていた事を聞き、田舎に帰った時に大家の歴史を訪ねてみたいと思っていました。先月行われた石清水八幡宮の例大祭では神輿に肩を入れさせてもらいました。神社の例大祭は良く聞きますが、八幡宮の中でも位も高い由緒あるお宮



であることを認識しました。今まで触れる機会がありませんでしたが、故郷の歴史や史跡を自身の目で見てみたいと思います。

自然の中では巡る季節が良く解り、今は大江高山も紅葉のシーズンを迎え、色とりどりの華やかさで癒しをもらっています。



40数年ぶりに逢う懐かしい方を見かけると、友達のように感じる気持ちでわくわくします。風景は昔のまま

すが、世代は僕を含め大きく変わってしまいました。帰ったばかりの時は、生活ライフの変化に大変戸惑いました。しかし、住んでしまえば人間って強くなるなど思っただけでは順応していません。

介護をしながらの料理、炊事、洗濯、野菜作りは大変ですが僕自身が好きでやっていることに対しては、違和感なくこなしています。

人間、思いを持って生活することや、趣味を持つことの大切さを改めて感じています。でもやはり夜は暗く静かで寂しい時もありますが、それ以上に満天の星空は最高です。

僕は音楽が好きで、神奈川にいるときは騒音で弾けないエレキサウンドが自然の大ホールで毎日出来る喜びにこれ以上のボルテージは無く、うっとりです。星空に向かって、弦で奏でる「哀愁のヨーロッパ」等は、もう最高の大家を題材に曲でも作れたら、もう最高の人生です。

今は、地域の方々に助けて頂きながら頑張っている次第です。これから、もっともっと地域に染まっていきたいと思っています。

〓人形劇の開催〓 劇団バクを見ました。

大家郵便局 石田慶子



十月十七日(土)劇団バクの「おむすびころりん」を見に行きました。小学校二年生になる娘のバスケットの練習が急に休みになり、「見に行つて見る?」と聞くと、「行く!!」と二人の娘が口を揃えて言ったので、いざ旧大代小学校へLet's go!

娘たちは、劇団バクの公演を保育園では見た事がありますが、私は初めて見るのでちよつとワクワク。普通の人形劇ではない、実物大の人形劇と聞いていました。下の娘(四才)はその大きさを知っているの、「コワイ。」と始まる前から半ベソで、私の膝の上で座っていました。おもっ…。

小さい子供さんがいる親子連れが十組くらい、それと、いつも郵便局をご利用いただいているお客様たちもたくさんいらつしやっています。「あんな、休みだに、わざわざ来んさったか?」と声をかけていただき、うれし

くなりました。

元気で明るいお姉さんの歌で始まった公演、なんだか楽しくなりそう…。

「おむすびころりん」は誰もが知っているお話ですが、この公演は、正直じいさんとよくばりじいさんが歌いながら踊ったり、ねずみが芸をしたり、演劇のようです。怖がっていた娘も、いつの間にか笑顔になって、身を乗り出すように一生懸命見ていました。



「おむすびろりん」

最後には、二人のおじいさんとお姉さんの三人で「バイバイ」の歌を歌っ

て終わりました。約一時間の短い時間でしたが、笑いあり、ちよっとした怖さあり、歌や踊りも楽しくて、私にとっても心がホッとする時間でした。帰りの車の中は、「おむすびころりん、すつとんとん♪」の娘たちの大合唱でした。

● 今月のトピックス ● ○ 賑わった文化祭



15日(日)前日の雨もあがり秋晴れに恵まれて、大代町の文化祭が開催されました。体育館では作品展や、手作り製品のバザーの販売も順調に行わ

れ、外では豚汁や焼き鳥、ランチルームでは婦人会のかしわ飯、うどんも沢山の人が賑わいました。

1時からのアトラクションは、高山小学校児童の合奏と合唱のきれいなハーモニーと大田三中吹奏楽部5名による演奏があり、とてもすてきな音色が響きわたりました。また大江高山神楽社中による神楽も最後に大蛇が6頭出て素晴らしかったです。メンバー紹介があり、若い団員が多く育っていることが分かり大変感動しました。文化祭にご協力いただきました役員の皆様方お疲れ様でした。



うどんも大忙し！



野菜展示

俳句

あすなる句会

蒼い空 雲一つなく まさに秋
柿の種 どこまで飛ぶか 競い合ふ
八反田 森 信子

珍しき 幼児に人寄る 秋祭
猿の群 小豆畑を 荒らしけり
椿 花田時子

俳句道 五十年目の 竹の春
合せ柿 頂き句座の 和みけり
下市 今田文子

湯の宿へ 婦人の集ひ 山紅葉
干し柿も 並べてありし 里の市

お知らせ

11月30日(月) しめ縄作り教室
午前9時から12時まで
参加申込 27日(金) まちセンまで

山茶花や 古いにしえ語る 人もなく 川上 岩田律枝
独り居に 似合った程の 柿を吊る
椿 柿丸寿枝
悠然の 雲借景に 柿たわわ
ひと雨の ありし如くに 今朝の露

12月行事予定



- * * * * *
- * * * * *
- * * * * *
- ▼ 3日(木) マイナンバー制度説明会
- ▼ 4日(金) JA料理教室
- ▼ 4日(金) クリスマス会
- ▼ 13日(日) 福祉弁当
- ▼ 15日(火) さくららんぼ教室
- ▼ 23日(水) 連合自治会
- ▼ 28日(月) 仕事納め